

参加費無料

まちづくり市民セミナー

伝えるためのワークショップ

2月25日

13~16時

土

場所：ふれ愛ひろば

対象：各種市民活動団体

13時～ 基本的な考え方

14時～ ワークショップ

よりわかりやすい広報物にした
い…と思っている広報媒体を持
ち寄ってブラッシュアップ!!

「思い」はきちんと伝わっていますか？

各種団体やNPOは、よりよい社会づくりを目指して、講演会、シンポジウム、パネルディスカッション、ワークショップ、意見交換会などさまざまな手法を用いて、セミナーなどを企画し、開催しています。

でも、広告、啓発媒体であるチラシの内容や、プレゼンテーションのパワーポイントの説明、また難解な言葉や誤解されやすい文言などが原因で、活動内容が市民にうまく伝わっていなかったり、時には正しく理解されず事業の目的が達成されていないということはないでしょうか。

そこで「思いを伝えるための」コミュニケーション媒体の技術向上を図るワークショップ開催します。

ひたちなか自治基本条例は、提案型市民参画による市民協働のまちづくりを求めています。一緒にブラッシュアップしましょう。ぜひ、ご参加ください。



船木 成記 氏
Funaki Shigenori

ソーシャル・コミュニケーション・デザイナー。東京都出身。市民参加、地域活性、環境コミュニケーションを主とする社会課題の社会化と、その解決を目指しソーシャル・マーケティングによるビジネス開発業務に携わり、NPO・NGO、行政、企業連携のプロデュース等を手がける。環境省の『チームマイナス6%』の企画&実行など、多数のソーシャルプロジェクトに参画。2007年9月より2年間、内閣府に勤務。政策企画調査官として、男女共同参画、ワークライフバランス、少子化対策等の推進に関わる経験も。

主催：ひたちなか市市民活動課

協働事業：特定非営利活動法人 未来ネットワークひたちなか・ま
社団法人 大学女性協会 茨城支部

お問い合わせ お申し込みは

ひたちなか市役所市民活動課 TEL029-273-0111(内3221) FAX 029-271-0851

ワークショップに使用する資料は2月17日までに市民活動課に提出して下さい。

「思い」が伝わる広報物にしよう

Shall we write a loveletter?